

体育祭

9月22日(土)



入場行進



TOBIGAKU SHOWMAN(5・6年生)



TOBIGAKU SHOWMAN(3・4年生)



トリオ種目(殿出陣でござる)



応援演技 RED



応援演技 BLUE



TOBIGAKU SHOWMAN(1・2年生)



大縄飛び

体育祭に向けた思いと反省

九年A組 大海 平

僕は最後の体育祭でブロック長を務めさせてもらったことに感謝しています。初めは本当に僕が「やっていいのか」という気持ちと、その反面嬉しいという気持ちがあつたかと思っていました。しかし、今では本当にやってよかったと心の底から思っています。なぜならこの体育祭を通して、新しい自分を見つけることができたからです。結果は完敗でしたが、悔しいという気持ちよりも青ブロックに対する尊敬の気持ちでいっぱいでした。ただ、クラスの目標である「最高の体育祭」は達成できたと自信をもっていうことができます。

これまでの9年間でたくさん先輩たちに支えられてい過ぎてきました。最後の体育祭は、その先輩たちの凄さを改めて実感することができました。だからこそ今の自分たち9年生がいると思います。今回の体育祭で少しは、先輩達に近づけた気がします。

この経験は、今後の人生に繋がると思います。今までお世話になった先生、家族、副ブロック長、赤ブロックのみんなに感謝の気持ちでいっぱいです。



最高の思い出

九年B組 綾部 舞

ブロック長になって、楽しみと思う気持ちと不安な気持ちがありました。クラスでケンカすることもあり、悩むこともたくさんありました。今思い返すと人間関係でたくさんぶつかりあったおかげで、成長することができたと思います。夏休みが始まってからも練習はスムーズに進めることができました。でも練習の日楽しくて、自分たちで公園に集まったりしました。9月に入ってからも後輩が覚えるのが早くて驚きました。行進ではなかなか声がでなかったけど本番では、大きな声でまとまることができました。2ブロックになって人数が増えたことや練習時間が少ないことに不安がありました。この2ブロックで本場によかったと思います。

この体育祭でたくさんの友達に支えられました。まずは、柴田菜摘さんと野中栄哲くんです。色々手伝って、助けてくれました。大縄跳びで380回もの数をとべたのも、半田貴士くんと佐藤和摩くんが頑張ってくれたからです。もちろん他の友達にも感謝しています。近藤南海さんは、応援演技の振り付けをたくさん考えてくれました。このメンバーでこのクラスでいれたことが本当に嬉しいです。正直このメンバーで優勝できると思っていなかったけど、最高の1日でした。大好きなみんなに感謝しています。





クラス合唱

一巻SHOW

中高等部合唱

芸術部合唱「虹」

生徒会合唱

